

事前評価チェックシート

計画の名称： 沖縄市都市公園整備計画

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
I. 目標の妥当性	
②地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性	
②定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性	
④事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性）	○
III. 計画の実現可能性	
②地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成30年09月05日

計画の名称	沖縄市都市公園整備計画												
計画の期間	平成27年度～平成31年度(5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	沖縄市												
計画の目標	本計画により、こどもの国公園を中心に都市公園の整備推進を図るとともに、都市公園の利用者の誘客を促す。 また、各都市公園の公園施設の老朽化や危険度に関する調査を行い、改築・更新等を目指した長寿命化計画を策定し、市民に安全で安心して利用してもらえる都市公園の整備推進を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	917	A	917	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
1	・一人当たりの都市公園面積(m ² /人)の目標を、平成31年度末までには8.95m ² /人とする。 一人当たりの都市公園面積(m ² /人)	8(m ² /人)	8(m ² /人)	8(m ² /人)
2	・こどもの国公園については、バリアフリー化及び施設の充実を図るために園路整備を重点的に整備するとともに、市民の防災機能及び地域活性化の核施設としての都市公園整備に取り組む。なお、平成31年度末までには、公園誘客数を441,500人/年を目標とする。 こどもの国公園(都市公園)の公園利用者数(人/年)	414000(人/年)	430500(人/年)	441500(人/年)

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	沖縄	沖縄市	直接	沖縄市	—	—	都市公園事業（こどもの国公園）	園路広場、便益施設等A=18.2ha	沖縄市・北中城村	■	■	■	■	■	917	1.47	—	
												小計						917		
											合計						917			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H26	H27	H28	H29	
配分額 (a)	166	44	80	101	
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	166	44	80	101	
前年度からの繰越額 (d)	101	122	20	23	
支払済額 (e)	145	146	77	124	
翌年度繰越額 (f)	122	20	23	0	
うち未契約繰越額(g)	81	4	0	0	
不用額 (h = c+d- e- f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d) %)	30.33	2.4	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	公園整備地において、市営住宅建設工事と施工範囲が重複しているため、工事発注前の事前調整に時間を要したため。				